

静岡がんセンターで診療を受けられる皆様へ

当院では、下記の研究を実施しておりますのでお知らせいたします。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、情報を研究目的に利用されることを希望されない場合は、下記の連絡先へお問い合わせ下さい。

| | | | | | | |
|-------------|--|---------|-----------------|------------------------|--|--|
| ①対象者 | 2008年1月～2018年4月の期間に根治的胸部放射線治療を行った、75歳以上の局所進行期の非小細胞肺癌の患者さん | | | | | |
| ②研究課題名 | 根治的胸部放射線療法を受けた高齢の切除不能局所進行非小細胞肺癌患者における長期治療成績と放射線肺臓炎のリスク因子の検討 | | | | | |
| ③実施予定期間 | 承認日 ~ 2019 年 12 月 | | | | | |
| ④実施機関 | 静岡がんセンター | | | | | |
| ⑤研究代表者 | 氏名 | 大森 翔太 | 所属 | 呼吸器内科 | | |
| ⑥当院の研究代表者 | 氏名 | 同上 | 所属 | 同上 | | |
| ⑦使用する検体・データ | 電子カルテ情報 | | | | | |
| ⑧目的 | 局所進行期（ステージⅢ）の非小細胞肺癌において、全身状態の良い患者さんでは抗癌剤治療と胸部放射線治療を併用する「化学放射線療法」が推奨されています。また、化学放射線療法が適応にならない患者さんでは、「放射線単独療法」が推奨されています。しかしながら、高齢の患者さんでは放射線療法の効果や安全性についての臨床データが十分ではありません。 この研究は 75 歳以上の局所進行期の非小細胞肺癌に対する胸部放射線治療の治療効果や安全性を調査することを目的としています。この結果から、高齢の患者さんにおける胸部放射線治療の有用性を検討していきます。 | | | | | |
| ⑨方法 | 根治的胸部放射線治療を行った局所進行期の非小細胞肺癌患者さんの診療録から必要な情報を事務局で収集し、解析を行います。新たに追加検査を行うことはありません。 | | | | | |
| ⑩倫理審査 | 倫理審査委員会承認日 | | 2018 年 6 月 26 日 | | | |
| ⑪公表 | 研究成果は学会や医学論文などに発表されることがあります。 | | | | | |
| ⑫プライバシー | 本研究では、名前・住所・電話番号等の個人情報は使用しません。 | | | | | |
| ⑬知的財産権 | 知的財産に関する権利（特許権等）は、静岡がんセンターに属します。 | | | | | |
| ⑭利益相反 | 本研究は企業との共同研究ではなく、企業からの資金提供もありません。 | | | | | |
| ⑮資料の参照 | 本研究について詳しく知りたい場合は、臨床研究事務局までご連絡ください。 | | | | | |
| ⑯問い合わせ | 連絡先 | 臨床研究事務局 | 電話 | 055-989-5222 (内線 3379) | | |
| | 事務局にて、お問い合わせ内容をお伺いいたします。 後日、あらためて研究者より直接回答いたします。 | | | | | |

本研究のノウハウやアイデアに関する情報については公開できませんのでご了承下さい。